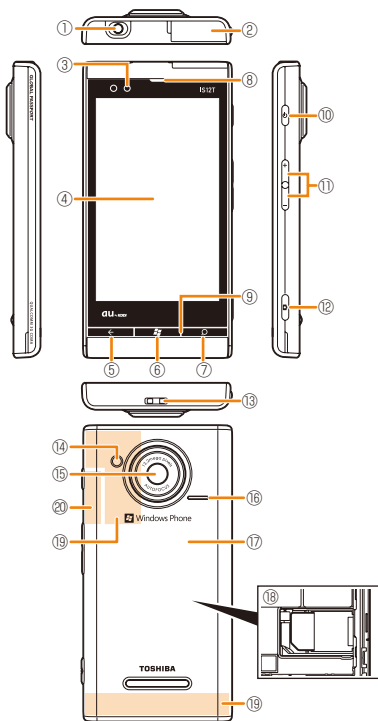







ご利用の準備

各部の名称と操作	28
外部接続端子キャップを開く／閉じる.....	29
電池バックを交換する.....	30
充電する.....	32
バッテリーの状態を確認する.....	34
電源を入れる／切る	34
電池の消耗を抑える	35
au ICカードについて	35

各部の名称と操作



①	イヤホン端子	イヤホン接続時に使用します。ラジオ使用時にはイヤホンがアンテナの役割をします。イヤホン端子は防水加工になっています。濡れたら水抜きをしてください(▶P.22)。
②	外部接続端子	microUSB-USB変換ケーブルなどを接続します。
③	近接センサー／照度センサー	近接センサーは、通話中などに、タッチパネルの誤動作を防ぎます。照度センサーは、暗い場所から明るい場所へ移動したときに周囲の明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。
④	ディスプレイ(タッチパネル)	指でなぞって画面をスクロールしたり、項目をタップしたりして選択します。
⑤	戻るボタン 	直前に操作していた画面を表示します。長押しすると、最近起動したアプリケーションの履歴を表示します。ボタンを押すと、数秒間白色点灯します。
⑥	スタートボタン 	スタート画面を表示します。スリープモード中はスリープモードを解除します。ボタンを押すと、数秒間白色点灯します。
	お知らせLED	<ul style="list-style-type: none"> ・赤色点灯: 充電中 ・緑色点灯: 充電中(満充電) ・橙色点滅: 電池残量少(10%未満)
⑦	検索ボタン 	BingでWeb検索が行えます。ボタンを押すと、数秒間白色点灯します。
⑧	受話口	相手の声が聞こえます。
⑨	送話口	自分の声をここから送ります。録音するときはマイクになります。
⑩	電源ボタン 	長く押して電源をオフします。短く押してスリープモードを設定／解除したり、電源をオンします。
⑪	音量ボタン 	相手の声やスピーカーの音量を調節します。

⑫	カメラボタン ^⓪	カメラを起動します。カメラの撮影画面でシャッターキーとして使用したり、動画撮影を開始／終了したりします。スリープ状態の場合、カメラボタンを長押しすることでカメラを起動できます。
⑬	ストラップホール	—
⑭	カメラライト	カメラ撮影時、暗いときに点灯します。
⑮	カメラ	静止画や動画を撮影します。
⑯	スピーカー	着信音や音楽の再生音、スピーカーフォン利用中に相手の声が聞こえます。
⑰	電池フタ	—
⑱	au ICカード挿入口	au ICカードを挿入します(P.36)。
⑲	内蔵アンテナ	アンテナが内蔵されています。
⑳	GPSアンテナ	GPSアンテナが内蔵されています。

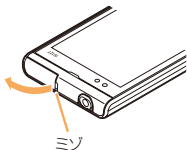
memo

- ◎ 近接センサー／照度センサー／内蔵アンテナ／GPSアンテナの上に画面保護シールやデコレーション用のシールなどを貼らないでください。
- ◎ 通話中に近接センサー／照度センサーをふさぐと、画面が消灯します。
- ◎ IS12Tを持つとき、内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたりおおたりすると電波感度が弱まる場合があります。

外部接続端子キャップを開く／閉じる

外部接続端子キャップを開く

- 1 ミゾに指をかけ、矢印の方向に開く

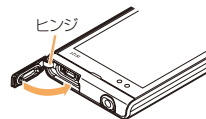


memo

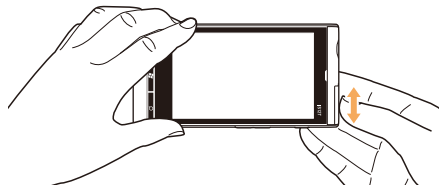
- ◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子に接続しているケーブルを取り外す際にカバーと一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
- ◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張ると、キャップが変形したり、本体から抜けてしまったり破損の原因となります。

外部接続端子キャップを閉じる

- 1 キャップのヒンジを収納してから、外部接続端子キャップ全体を指の腹で押し込む



- 2 矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じる

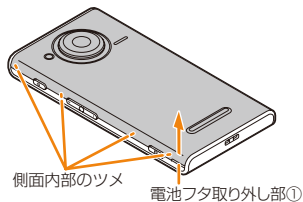


電池パックを交換する

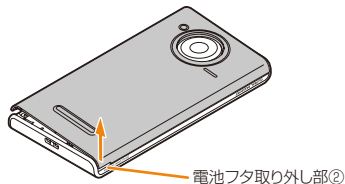
- 電池パックと電池フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- 電池フタの取り付け／取り外しは、IS12Tのディスプレイなどが傷付かないよう、手に持って行ってください。
- 電池フタは、IS12Tの水分をよく拭きとってから取り外してください。
- めれた手で電池パックの交換は行わないでください。
- IS12T専用の電池パックをご利用ください。

電池パックを取り外す

- 1 電池フタの取り外し部①に爪またはマイナスドライバーを差し込み、側面内部のツメを外れるまで電池フタを引き上げる**

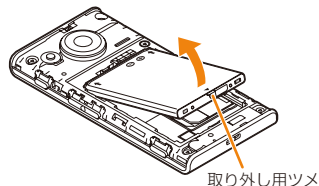


- 2 電池フタ取り外し部②に爪またはマイナスドライバーを差し込み、電池フタを引き上げて取り外す**



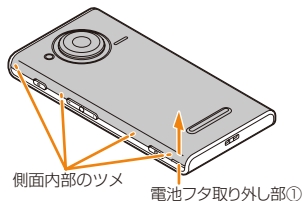
- 3 電池パックを取り外す**

- 取り外し用ツメを利用して、矢印の方向に持ち上げて取り外します。
- 取り外し用ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

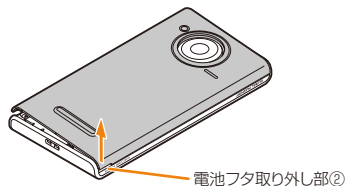


電池パックを取り付ける

- 1 電池フタの取り外し部①に爪またはマイナスドライバーを差し込み、側面内部のツメが外れるまで電池フタを引き上げる

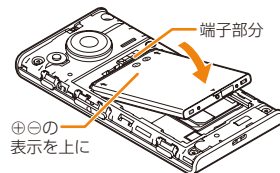


- 2 電池フタ取り外し部②に爪またはマイナスドライバーを差し込み、電池フタを引き上げて取り外す



3 電池パックを取り付ける

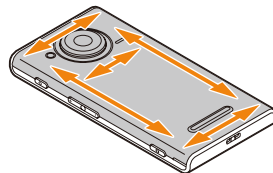
- 電池パックの⊕⊖が表示されている面を上にして、電池パックの端子部分をIS12T本体の端子部分に合わせてから、矢印の方向にはめ込みます。
- 形状を確認し、正しい向きで取り付けてください。



- 4 電池フタの向きを確認して、本体に合わせるように装着させる

装着の前に、電池フタ裏面のゴムパッキン部分などにゴミが付着していないことを確認してください。

- 5 矢印の方向に指でなぞるようにしっかりと押し、閉じる



防水／防塵性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
「防水／防塵性能に関する注意事項」(▶P.20)をご参照ください。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

また、IS12Tのお知らせLEDが橙色に点滅しているときは、電池残量が10%未満になっています。充電してからお使いください。

■ 充電時のご注意

- 必ずIS12Tに電池パックを取り付けて充電してください。
- IS12Tを使用しながら充電すると、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、データ通信や通話など消費電流の大きい機能を連続して使用すると、充電中でも電池が減り続け、ご使用できる時間が短くなる場合があります。
- 充電中はIS12TやACアダプタ(別売)が温かくなることがありますが、故障ではありません。IS12Tが温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。IS12Tが極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- IS12Tのお知らせLEDが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 電池パックは「安全上のご注意」をよくお読みになってお取り扱いください。
- 頻繁に充電をくり返すと、電池パックの寿命が短くなります。
- 充電中、お知らせLEDがまだ赤色点灯しているときに充電をやめると、充電が十分にできていない場合があります。その場合は、使用時間も充電完了時より短くなります。
- IS12Tの電源がOFFのときに充電を行うと、自動的に電源がONになります。

■ 充電時間(目安)

IS12Tの電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの時間です。操作したまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

指定のACアダプタ(別売)	約160分
共通DCアダプタ01(別売)	約240分

■ 十分に充電したときの使用時間(目安)

使用環境や電池パックの状態によって使用時間は異なります。詳しくは、「主な仕様」(▶P.133)を参照してください。

連続待受時間	約280時間
連続通話時間	約400分

■ 電池パックの寿命について

電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなります。充電しながら、通話などを長時間行うと電池パックの寿命が短くなることがあります。

1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。

- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。



Li-ion 00

■ 充電用のアダプタについて

別売、指定のACアダプタ(別売)やDCアダプタ(別売)が必要です。指定のアダプタについては、「周辺機器のご紹介」(▶P.130)をご参照ください。

memo

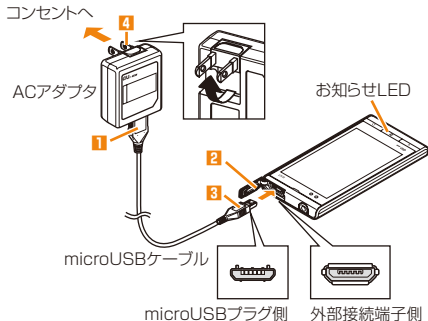
- ◎ 共通ACアダプタ01 (別売) では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- ◎ 共通ACアダプタ02/03 (別売) はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02/03 (別売) をご使用ください。

ACアダプタ (別売) を使って充電する

共通ACアダプタ03 (別売) を使って充電する方法を説明します。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。)

充電時間は約160分です。

1 microUSBケーブルにACアダプタを接続



microUSBケーブルにACアダプタのコネクタの形状を確認して接続します。


2 IS12Tの外部接続端子キャップを開ける

3 IS12TにmicroUSBケーブルを接続

microUSBプラグと、外部接続端子の形状を確認して、まっすぐに差し込んでください。

4 ACアダプタのプラグを起こして、コンセントに差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

IS12Tのお知らせLEDが赤色に点灯し、画面上部のステータスバーにが表示されます。充電が完了すると、お知らせLEDが緑色に点灯します。

5 充電が終わったら、IS12TからmicroUSBケーブルをまっすぐ引き抜く

6 IS12Tの外部接続端子キャップを閉じる

7 ACアダプタをコンセントから抜く

memo

- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、お知らせLEDがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。
- ◎ IS12TとパソコンをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続しても充電ができません。
- ◎ 共通アダプタ01 (別売)、共通ACアダプタ02 (別売) と18芯-micro-USB変換アダプタ01 (別売) を使用して充電することもできますが、充電時間は長くなります。
- ◎ 充電後は水分やほこりなどの侵入を防ぐために、「外部接続端子キャップをしっかりと閉じてください。[外部接続端子キャップを閉じる] (▶P.29) をご参照ください。
- ◎ 電池残量が少ない場合は、ディスプレイに電池マークが表示されIS12Tの操作は行えません。

バッテリーの状態を確認する

画面上部のステータスバーにバッテリーの残量や状態を示すアイコンが表示されます。

アイコン					
電池状態	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
アイコン					
電池状態	充電中	充電中 (満充電)	不明		

memo

- バッテリー状態がと表示されている場合は、いったんIS12Tの電源を切り、再度電源を入れてください。それでも表示が変わらない場合は、電源を切り、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 電池が切れそうになるとメッセージが表示されます。充電を行ってください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1

スタート画面が表示されます。
パスワードが設定されている場合はロック画面で上向きにフリック(▶P.40)し、パスワードを入力します。

初めて電源を入れたとき

お買い上げ後、初めてIS12Tの電源を入れたときや端末リセット後に再起動したときは、画面の指示に従ってセットアップを行います。『設定ガイド』をご参照ください。

memo

- セットアップの際、Windows Live IDを「今は実行しない」に設定した場合は、IS12TにはWindows Live IDは登録されていません。以下のいずれかの方法で登録してください。
 - IS12TでWindows Live IDサイト(<http://mobile.live.com/>)にアクセスして取得後、→→→「メール&アカウント」で登録する
 - パソコンでWindows Live IDサイト(<https://login.live.com/>)にアクセスして取得後、→→→「メール&アカウント」で登録する
 - IS12Tのリセットを行ってセットアップの際に登録する(▶P.122)

電源を切る

- 1 (2秒以上長押し)
画面上半分に壁紙とメッセージが表示されます。
- 2 下にスライド(▶P.40)
「goodbye」のメッセージが表示され、電源が切れます。

スリープモードについて

を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

スリープモードを解除する

- 1 スリープモード中に/
ロック画面(▶P.46)が表示されます。

memo

- スリープモードに移行するまでの時間(画面タイムアウト)は変更できません。「他の人が使用できないようにする」(▶P.46)をご参照ください。

電池の消費を抑える

電池の消費を抑えるにはいろいろな方法があります。ご利用の形態に合わせて設定を行ってください。

● ディスプレイがオフになるまでの時間を短くする

「画面タイムアウト」の間隔を短くし、ロックされるように設定します。これにより、電池の消費を抑えると共に、誤作動を防ぎます。「他の人が使用できないようにする」(▶P.46)をご参照ください。

● ディスプレイの明るさを設定する

ディスプレイの明るさを暗めに設定すると、電池の消費を抑えることができます。「システム設定」(▶P.114)をご参照ください。

● 使用していない接続をオフにする

- Bluetooth[®]が起動していると、近くのBluetooth[®]対応機器を検索します。そのためBluetooth[®]対応機器を使用しない場合は、Bluetooth[®]をオフにします。「Bluetooth[®]を利用する」(▶P.118)をご参照ください。
- Wi-Fi[®]が起動中は、近くのアクセスポイントを検索します。そのためWi-Fi[®]接続を使用しない場合は、Wi-Fi[®]をオフにします。「Wi-Fi[®]を利用する」(▶P.117)をご参照ください。
- ゲームを利用していない場合は、「Games」の「Xbox LIVEで接続」をオフにします。「アプリケーション設定」(▶P.119)をご参照ください。
- ネットワークの状態が圏外の場合は、フライトモードにするか、電源を切ります。「フライトモードを利用する」(▶P.117)、「電源を入れる／切る」(▶P.34)をご参照ください。

● Eメールと連絡先の同期を選択する

頻繁に確認する必要のない、重要度の低いEメールアカウントの同期設定を変更して同期間隔を長く設定します。同期設定をアカウントごとに設定することもできます。「Eメールの同期設定を行う」(▶P.72)をご参照ください。

● 写真を撮る場合

- 写真を撮り終えたら、[←]を押して撮影画面を閉じます。撮影画面を動作させておくと、ディスプレイが表示されている時間が長くなります。また、画像をアップロードする際は、保存しておきたいものだけを選択してアップロードすると、操作時間が短くなります。こうすることで電池の消費を抑えると共に、パソコンで画像を分類する時間を節約できます。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。IS12Tにau ICカードが正しく取り付けられていないと、電話の発信やメールの送受信などの操作が行えません。au ICカードについて詳しくは、au ICカードの取扱説明書をご参照ください。

au ICカード



IC(金属)部分

■ au ICカードが挿入されていない、もしくはau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

au ICカードが挿入されていない、もしくはau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、📞/📧が表示されます。

- 電話をかける／受ける
- Eメールの受信
- IS12Tの電話番号の確認
- PINコード設定
- パケット通信

SMS(Cメール)の送受信

■ au ICカードの暗証番号について

au ICカードには、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐためにPINコードという暗証番号があります。ご契約時は「1234」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます(▶P.37)。

■ au ICカードの取り付けかた／取り外しかた

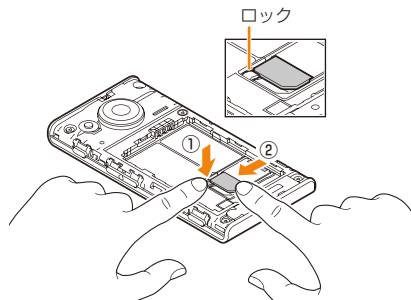
au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから、取り外し／取り付けを行います。電池パックの取り外しかたについては、「電池パックを交換する」(▶P.30)をご参照ください。

memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au ICカードのIC(金属)部分や、IS12T本体のICカード用端子には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカードを正しく取り付けしていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカードは、なくさないようにご注意ください。

■ au ICカードを取り外す

- 1 ①ロックを押しながら、②au ICカードを矢印の方向に2~3mm引き出す

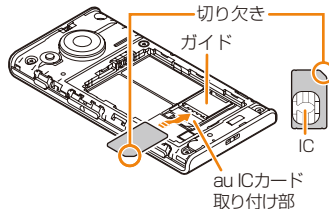


- 2 ロックから指を離し、au ICカードを軽く押さえながら引き出す

au ICカードを下方向に強く押し付けけないよう、ご注意ください。

■ au ICカードを取り付ける


- 1 au ICカードのIC面を下にして、ガイドの中に差し込む切り欠きの方向にご注意ください。



■ au ICカードの暗証番号(PINコード)を設定する

au ICカードには、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐためにPINコードという暗証番号があります。お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更により他人の使用を制限できます。

■ PINコードを設定する／無効にする

1  →  →  → フリックして「アプリ」を表示
→「電話」

2 「SIMセキュリティ」をオンまたはオフに設定
PINの入力画面が表示されます。

3 PINコードを入力→「入力」

■ PINコードを変更する

PINコードを設定していない場合は、変更できません。

1  →  →  → フリックして「アプリ」を表示
→「電話」

2 「PINコードの変更」
PINの入力画面が表示されます。

3 現在使用しているPINコードを入力→「入力」
→新しいPINコードを入力→「入力」

4 新しいPINコードを再入力→「入力」

「SIMセキュリティ」でPINコード認証を3回間違えた場合は、以下の手順でPINロックを解除してください。

1. PINロック解除コードを入力後、何もないところをタップします。
2. 新しいPINコードを入力後、何もないところをタップします。
3. 再度PINコードを入力後、何もないところをタップします。
4. 「登録」をタップします。

■ 起動後にPINコードを認証する

PINコードを設定すると、IS12Tを起動したときにPINコードの入力を求められます。ここで「キャンセル」した場合は、PINコードは認証されていません。また、海外CDMAネットワークを使用している場合は、起動時のPINコード入力画面が表示されません。PINコードが認証されていない場合、電話をかけたり、携帯ネットワークを使用したインターネットの接続などができません。起動後にPINコードを認証するには、以下の操作を行います。

1  →  →  →「SIMセキュリティ」

2 PINコードを入力→「OK」

■ PINロックを解除する

PINコードの入力を3回連続して間違えると、au ICカードがロックされます。PINロック解除コードを入力してロックを解除し、新しいPINコードを設定します。

1 PINロック解除コードの入力画面→8桁のPINロック解除コードを入力→「入力」

2 新しいPINコードを入力→「入力」

3 新しいPINコードを再入力→「入力」



memo

◎PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.19)をご参照ください。

